

令和5年火災概要

火災の発生状況

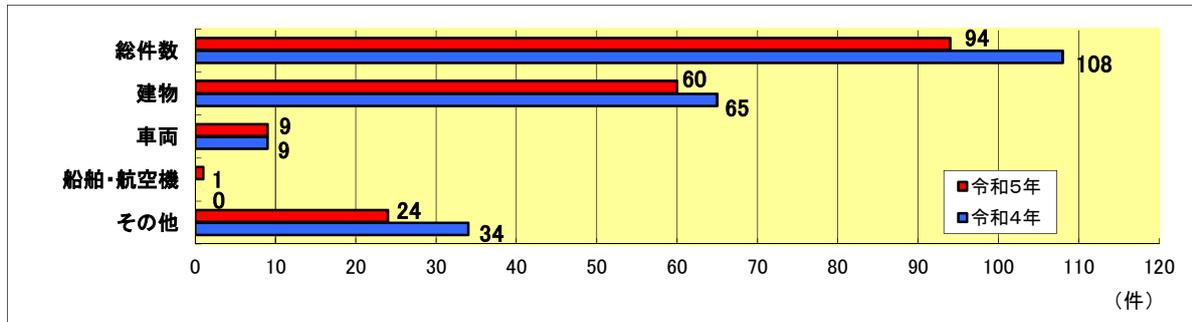
- 令和5年中の火災件数は94件で、焼損床面積は282㎡、損害額は46,148千円、死者2名、負傷者10名となりました。

令和5年	
件数	94件
焼損床面積	282㎡
損害額	46,148千円
死者	2名
負傷者	10名

令和4年	
件数	108件
焼損床面積	1,104㎡
損害額	136,110千円
死者	2名
負傷者	19名

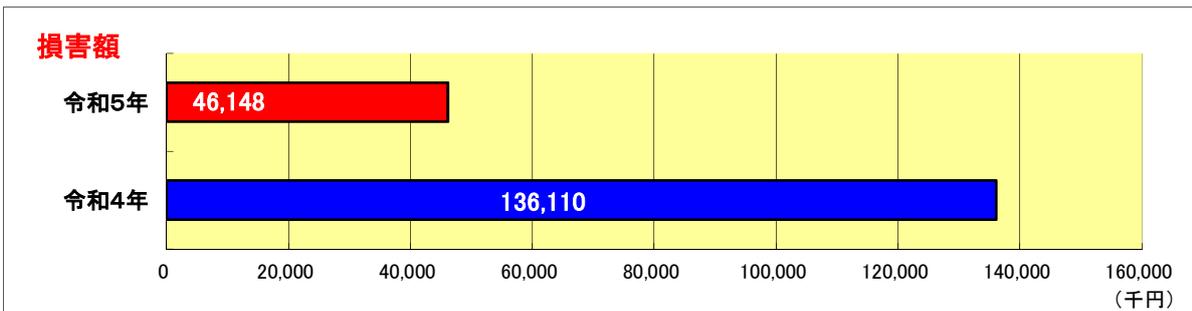
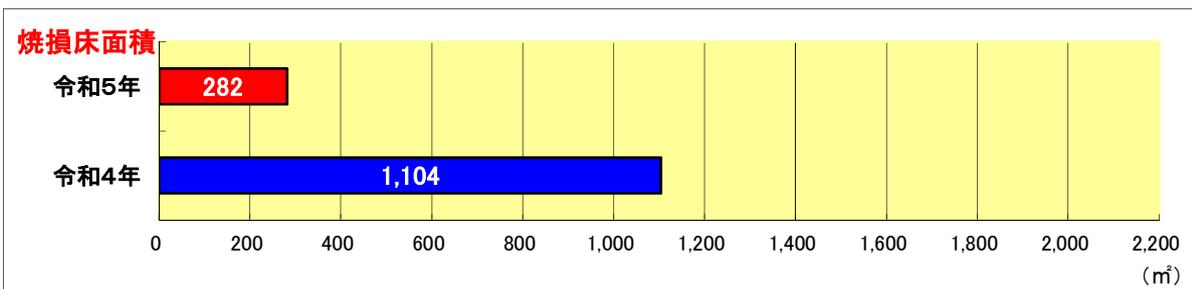
出火件数

- 出火件数は、前年の108件から14件減少し、94件となりました。
- 火災種別ごとでは「建物火災」が60件で5件減少、「車両火災」が9件で増減なし、「船舶火災」が1件で1件増加、「航空機火災」は0件で、「その他火災」が24件で10件減少しました。



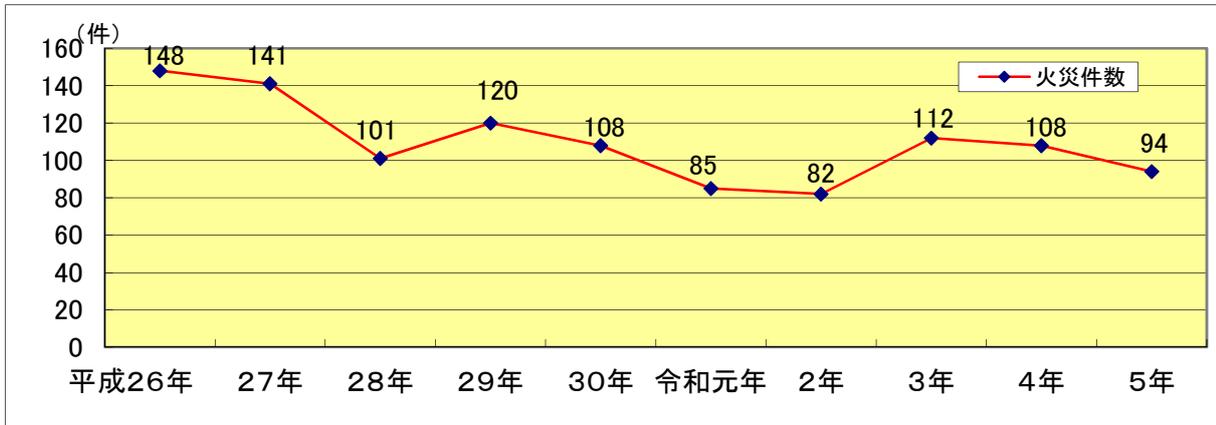
焼損床面積及び損害額

- 焼損床面積は、前年の1,104㎡から822㎡減少の282㎡、損害額は前年の136,110千円から89,962千円減少の46,148千円となりました。



火災件数の推移

- 令和5年中は94件で、前年より14件の減少となりました。
- 過去10年間の平均は109.9件です。

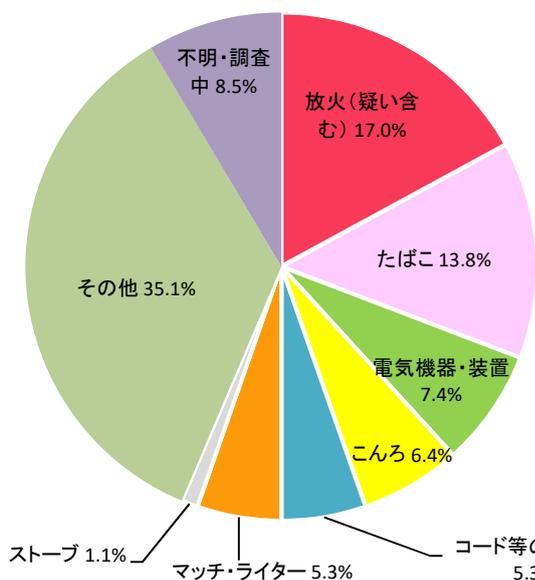


出火原因

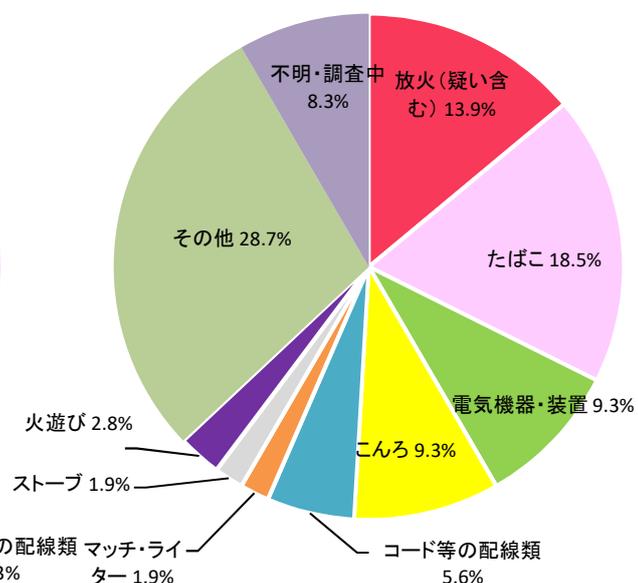
- 主な出火原因をみると、1位は「放火(疑い含む)」の16件で1件の増加、2位は「たばこ」の13件で7件の減少、3位は「電気機器・装置」の7件で3件の減少となりました。
- 各出火原因の全体に占める割合は、上位から「放火(疑い含む)」、「たばこ」、「電気機器・装置」、「こんろ」となり、合計件数は42件で、割合は44.7%となりました。

区分	令和5年	令和4年
放火(疑い含む)	16件	15件
たばこ	13件	20件
電気機器・装置	7件	10件
こんろ	6件	10件
コード等の配線類	5件	6件
マッチ・ライター	5件	2件
ストーブ	1件	2件
火遊び	0件	3件
その他	33件	31件
不明・調査中	8件	9件
合計	94件	108件

令和5年



令和4年



※四捨五入しており、100%にならない場合があります。

住宅火災の出火原因

- 住宅やアパート・マンションなど住宅火災全体の件数は36件で、前年と増減はありませんでした。
- 令和5年中の出火件数94件に占める住宅火災の割合は、38.3%となりました。
- 住宅火災における出火原因の主なものとして、「たばこ」、「こんろ」、「マッチ・ライター」、「放火（疑いを含む）」となり、その原因が住宅火災全体に占める割合は55.6%となりました。

建物別	年別	計	放火（疑い含む）	たばこ	こんろ	火遊び	マッチ・ライター	ストーブ	電気機器・装置	コード等の配線類	その他	不明・調査中
一般住宅	令和5年	13	1	2			2	1	1	2	3	1
	令和4年	18	1	5	3	1	1	1	3	2		1
併用住宅	令和5年	2									1	1
	令和4年	1			1							
共同住宅	令和5年	21	3	6	4		2				4	2
	令和4年	17	1	5	4		1	1	1	1	2	1
合計	令和5年	36	4	8	4		4	1	1	2	8	4
	令和4年	36	2	10	8	1	2	2	4	3	2	2